

# Annual Report

# 2019→2020

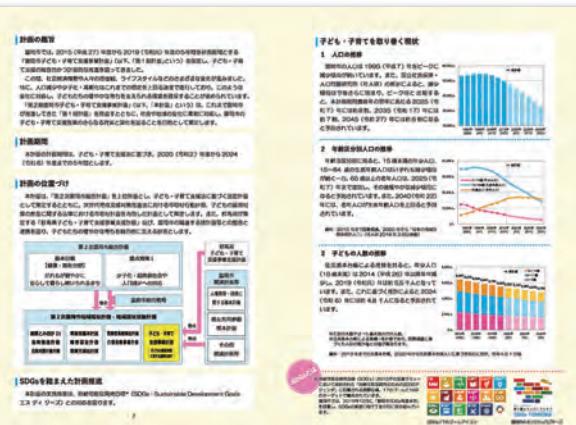
## 特定非営利活動法人NPOぐんま 活動報告

# 富岡市子ども・子育て関連2計画策定

群馬県富岡市では、2015年度に策定した「富岡市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間5年間）が期間終了となることから、第2期となる計画として、その策定を支援しました。この計画では、子どもの貧困問題、遊び場整備など、新たな視点を盛り込みました。

また、子どもの遊び場整備について、現状に基づく多面的な検討を行い、考えられる整備の方向性等について「『子どもの遊び場』調査及び整備基本計画」に案を示しました。2020年度は、この案や住民協議会（とみおか未来会議）からの提案などに基づき、もみじ平総合公園（北部運動公園）東ゾーンの再整備が計画されることとなりました。

### 第2期富岡市子ども・子育て支援事業計画

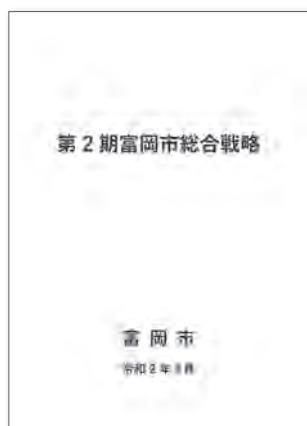


▲子ども・子育て支援事業計画表紙

▲市内全戸に配布した計画書の概要版(全8ページから一部抜粋)

▲もみじ平総合公園(写真は公園内の陸上競技場)

# 第2期富岡市総合戦略策定



2016年3月に策定した「富岡市総合戦略」（計画期間5年間）。その第2期として2020年度からの5年間の地方創生と、富岡市のまちづくりの最上位計画である「第2次富岡市総合計画中期基本計画」（2018年度策定支援）で掲げた2つの重点施策「少子化・超高齢社会や人口減少への対応」「新たな価値の創造」を推進するための役割を担う戦略の策定を支援しました。

富岡市における観光交流の各施設である世界遺産富岡製糸場▶



# 群馬県の文化資源活用の取組の効果検証を支援

## 5つのイベントの参加者アンケート調査と経済波及効果を分析



▲多々良沼公園



▲高崎芸術劇場

群馬県は、文化庁の公募事業を活用して「群馬県戦略的文化芸術創造事業」として、富岡製糸場を会場にアーティストと群馬交響楽団との共演による演奏会、2019年5月に認定された館林市の日本遺産「里沼（SATO-NUMA）『祈り』『実り』『守り』」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化ー」のストーリーを背景とした、「能」と「オペラ」、群馬交響楽団の演奏をの同時上演、2019年10月にオープンした高崎芸術劇場を会場に千住明氏のプロデュースによる群馬交響楽団との共演、渋川市上三原田の歌舞伎舞台でのプロによる歌舞伎の特別公演と映像とのコラボレーションなど、新しい視点による催しを実施しました。

新型コロナウィルス感染症の影響により、当初の計画より事業数は大幅に削減されてしまいましたが、さまざまな演出の妙を多くの人々が堪能しました。NPOぐんまでは、各事業来場者を対象としたアンケート調査の集計・分析や、事業実施による群馬県内への経済波及効果の試算など、事業実施の効果検証を支援しました。

## 東吾妻町における景観行政や開発規制等のあり方を調査

### 太陽光発電設備設置による生活や景観への影響危惧を踏まえて

東吾妻町では、2018年7月に策定した「東吾妻町第2次総合計画」（NPOぐんまが策定を支援）で掲げた4つの重点施策のうち、「重点施策3 中山間地域の特性を活かした産業を創出する」において「豊かな自然を守る景観条例の制定」を掲げており、その検討のための、景観行政や開発規制等のあり方にに関する調査を実施しました。

2013年に全国で行われた環境省の「農山漁村再生可能エネルギー導入可能性等調査」（群馬県ではNPOぐんまが担当）によると、東吾妻町には大規模な太陽光発電設備の設置に適したまとまった耕作放棄地が賦存する可能性が明らかになっています。一方、近年増加する「太陽光発電設備」設置について、生活や景観への影響を危惧する町民の声が多く寄せられており、町の課題として早期の対応が望まれています。

国や全国の自治体における景観条例や、太陽光発電を目的とする開発を規制する条例等の内容や取組状況などについて調査を重ね、東吾妻町の実状にあった条例のあり方の案を提示しました。これを受け2020年度は町行政として具体的な検討を進める予定です。



▲2013年に環境省からの助成事業で示した群馬県におけるまとまった耕作放棄地と太陽光発電導入の可能性が高い地域



# 特集

# エコアクション21

## 現状と今後について

### 現状

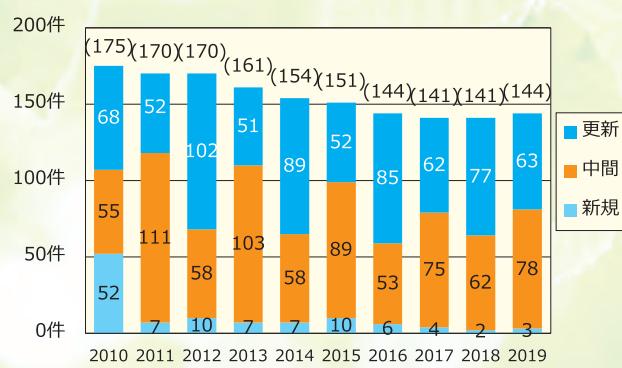
### エコアクション21の普及促進

#### 2019年度は144社の認証・登録を取扱

15年目の「エコアクション21地域事務局」では新規3件、中間78件、更新63件の計144件の企業・事業所の認証・登録申請を取り扱いました。エコアクション21では、2年間の認証期間ごとの更新審査と、その中間年の中間審査が義務付けられています。環境保全や環境経営に高い意識を持つ多くの企業・事業所が、エコアクション21の認証・登録と環境経営の実践に取り組んでいます。

関係機関・団体との協力のもと、審査人の技能向上のための研修会、認証取得に向けた各業種の中核となる企業・団体向けの勉強会、認証・登録10年の節目を迎える事業者様への感謝状・記念品贈呈式などを行いました。

環境経営や認証取得に興味や関心のある企業・事業所がございましたらぜひNPOぐんま事務局までご相談ください。



\*( )内は合計件数

### 今後

### 4月より事務局の運営体制を段階的に強化します

#### 地域事務局区分の再編に伴い、北関東3県の中核事務局を担当

エコアクション21地域事務局の3区分再編（基礎地域事務局・普通地域事務局・中核地域事務局）にともない、NPOぐんまは、2020年4月より北関東3県の中核事務局として、新たな権限や責任を担うこととなりました。

具体的には、業務の大きな3つの柱である①普及活動等、②審査員の適切な管理監督及び指導、③認証・登録に関する業務それぞれについて、基幹的役割を担うとともに、普通地域事務局担当事業者の新規及び更新審査案件の審議、地域判定委員会における審議の普通地域事務局への結果報告や調整などが新たな業務として加わることとなります。

#### 新たな地域事務局区分に基づく運営体制（2020年4月1日以降）

担当中核地域事務局	都道府県名	地域事務局名称	地域事務局区分	担当事業者数	受持件数
群馬	群馬県	群馬	中核地域事務局	140	456
	茨城県	いばらき	特別基礎地域事務局	113	
	栃木県	とちぎ	暫定普通地域事務局	103	
	群馬県	群馬県中小企業団体中央会	普通地域事務局	100	



▲審査員の力量向上を図る研修会開催の様子

\*担当事業者数は9月末データ

# 新潟県南魚沼市 2つのアンケート調査を支援

## 計画策定につながる まちづくり・人権に関するアンケート

新潟県南魚沼市では、2019年に第1回調査を実施して以来、およそ2~3年毎に「まちづくりに関するアンケート」を実施しており、今回が第4回となりました。このアンケートは、市のまちづくりの最上位計画「第2次南魚沼市総合計画」の点検・見直しの役割を担っています。

また、2014年に策定した「南魚沼市人権教育・啓発推進計画」の点検・見直しを担う調査として、「人権に関する市民アンケート調査」を実施しました。

2020年度は、両調査結果などを基礎資料として、「第2次南魚沼市計画後期基本計画」「南魚沼市人権教育・啓発推進計画」の策定を支援する予定です。



2016年度に策定を支援した「第2次南魚沼市総合計画」(前期基本計画)▶

## 会費を活用させていただきました

NPOぐんま会員の皆様からお預かりした会費を財源として、公益活動や地域政策にかかわる自主研究を推進しています。

## 地方シンクタンク協議会テーマ別研究会「温泉文化とSDGs地方創生」発足

熊倉代表理事を中心に、地方シンクタンク協議会のテーマ別研究会として採択された研究テーマ「温泉文化と SDGs 地方創生」に取り組みました。この研究は、我が国の特色ある社会慣習であり観光産業の核でもある「温泉」を我が国固有の文化として見直し、ユネスコ無形文化遺産に登録しようという動きが始まる中、全人類の共通課題でもある SDGs との関連で温泉文化と地方創生を見直し地域活性化の確実な種を創ることを目的に、山形県、静岡県、石川県、三重県の協議会メンバーとともに研究会を立ち上げました。

昨年 10 月の台風 19 号や新型コロナウィルスの影響により、予定していた活動の一部が実施できませんでしたが、2020 年度も研究活動を継続する予定です。



【写真上】熱海(静岡県) 【写真下】草津(群馬県)▶

## 会員を募集しています

会員の皆様からご協力いただく「会費」は、NPOぐんまが公益活動を推進するためのたいへん重要な財源です。

NPOぐんまの設立趣旨や活動内容に賛同いただき、会員としての活動を支援してくださる方を随時募集しています。

ご入会ご希望の方や興味のある方は、事務局までお気軽にご連絡ください。

会員種別	入会金	年会費(1口)
正会員 (主に個人)	なし	10,000円
賛助会員 (主に企業・団体)	20,000円	100,000円



2020年4月30日発行  
特定非営利活動法人 NPOぐんま事務局  
〒370-0849 群馬県高崎市八島町70番地51  
TEL 027-326-6677 FAX 027-326-6688  
<http://www.npogunma.or.jp>